



緊張感を持って働き、 達成感の得られる仕事

広瀬 茂伸 Shigenobu Hirose

国税査察官

平成19年採用

査察部 査察第四部門

Q. 現在の仕事内容は？

査察部は、裁判所から許可状を得て強制調査・差押えを行い、悪質な脱税者を検察官へ告発して刑事罰を科すことを目的としています。私の所属では、査察部の情報担当として、あらゆる情報を分析・検討し、尾行・張り込みを行うことで悪質な脱税者を調べ上げ、強制調査のための許可状（令状）の請求を行う仕事をしています。



Q. これまでの仕事で印象に残った出来事やエピソードは？

脱税者の強制調査を行うためには、内偵調査が必要であり、チームで膨大な情報の検討や、脱税者への尾行や張り込みを行うことで、脱税の方法や規模等を分析します。長期間に渡る内偵調査の結果、担当者として自身の名前で裁判所に許可状（令状）を請求し、強制調査に臨み、脱税者が内偵調査どおり脱税の事実を認めた時には、情報担当としての仕事の実を結んだ充実感を感じます。



Q. やりがいや、達成感を感じる時は？

脱税者に対して一切察知されることなく内偵調査を行うため、緊張感とともに、膨大な情報を分析する緻密さが求められることから、精神的にも肉体的にも負担がかかることもあります。しかし、苦労した事案が査察事案として強制調査が行われ、自分が担当した事件が新聞報道された時は、査察部のテーマ「一罰百戒」に貢献できた達成感を得ることができます。



メッセージ Message

国税の仕事は、国の財政基盤を支える責任のある仕事です。そのため、税務調査や滞納処分など一般的な公務員に比べて大きな権限が与えられており、職員には高い倫理観や正義感が求められますが、国税組織には多様な部署があり、国税の仕事でしか経験できない非常にやりがいや達成感のある仕事があります。

やる気のある皆さんと同じ職場で働けることを楽しみにしています。